

女子バスケットボール部 NBC 2021(埼玉県北高カップ)順位決定戦報告

決勝戦 大宮北高校会場

大宮北 56	14-18	64 所沢北
	9 - 20	
	13 - 6	
	20-20	
#4 ふう 17点 #67 れい 7点 #14 こう 7点 #24 のあ 7点		
#5 りい 6点 #10 ゆな 6点 #37 みよ 6点		

第1Q 14-18

コロナ過における延長のため、12/27に終了した1次リーグから三ヶ月半が過ぎた。日程の都合上決勝トーナメントは形を変え、順位決定戦のみの実施となった。1次リーグ全勝で第1位の大宮北、5勝2敗で第2位の所沢北、お互いに各支部の予選を勝ち上がり新人大会県大会へ出場した。

1/14 県大会一回戦、大宮北は支部予選のリベンジを果たし **79-72** で川口東に勝利、所沢北は **67-57** で深谷第一に勝利し、県大会二回戦に進出したものの新人大会県予選この日で中止となった。それぞれの思いを込めながら、新年度を迎えての決戦はスタートした。

大宮北はいつも通りの総力戦、出場可能な18人を送り込んでの第1Qは14-18と所沢北ペースで進んだ。

第2Q 9-20

19人目の1年生も投入し、リズムを奪おうとするが得点が停滞する。5分近くまで18-20と競り合うがファウルによるフリースローをしっかりと決められ18-22と4点差に戻る。イージーショット、フリースローが落ちて流れは所沢北へ、1分間で18-28と差を広げられたところでタイムアウト。流れは取り戻せずに23-38の15点差で勝負は後半へ

第3Q 13-6

#37 みよの3ポイントでスタートするが、3ポイントが多くなり点数が伸びない。DFを粘り得点差を詰める。36-44の8点差で最終Qへとつないだ。

第4Q 20-20

所沢北#45の3ポイントが決まり、11点差を追う大宮北、リードによって余裕のある所沢北が落ち着いて試合を運ぶ。残り1分で6点差とするもののフリースローをしっかりと決められ詰め切れずにゲームオーバー、悔しい敗戦となった。

一次リーグ全勝としながらも決勝で敗れ2年連続の準優勝。残念な結果ではあるが、4月末には大切な春季南部支部選手権を迎える。再び県大会へ、敗戦に学び次の目標に向けてチームは動き出した。